

大阪市北区地域福祉計画

令和元年度 課題と目標

令和元年6月13日 地域福祉推進会議

1-① 「まちともサービス」による生活支援サービスの充実



利用会員 215名
サポート会員 146名



【成果】

- サポーター向けアンケートにより課題を抽出
- 長期間・長時間利用者等の再アセスメントの仕組みづくりに向けシステム導入等に着手

【課題】

- サービス提供会員の増員が不十分
- 制度趣旨とは異なった利用希望

【達成目標】

- サポーター会員の増員を目指し、多くの地域で「サポーター養成講座」を開催
- システム及び再アセスメントマニュアルの導入
- 利用方法など制度の周知

1-② 生活困窮者のための自立相談支援機能の充実 (よりそいサポートきた)

【成果】

- 各地区民生委員会への参加やコミュニティソーシャルワーカーとの連携により、アウトリーチによる支援につなげた
- 「支援者ハンドブック」の作成・配布を通じて関係機関との有機的な関係を構築



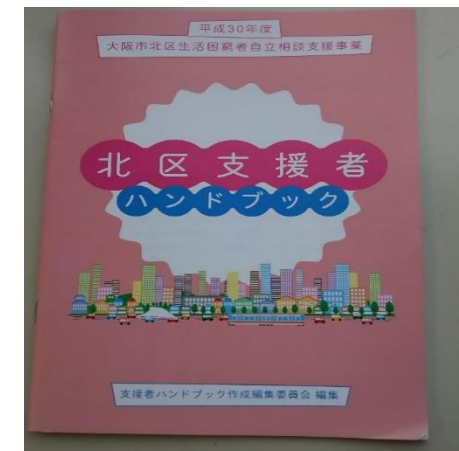
区役所3階30番窓口「よりそいサポートきた」

【課題】

- 相談窓口の認知度向上
- 関係機関との連携拡充

【達成目標】

- 相談窓口の認知度向上のため「出張相談会」の拡充
- 支援者ハンドブック作成関係者との連携継続と拡充



1ー③ コミュニティソーシャルワーカーによる 地域福祉活動への支援の充実

【成果】

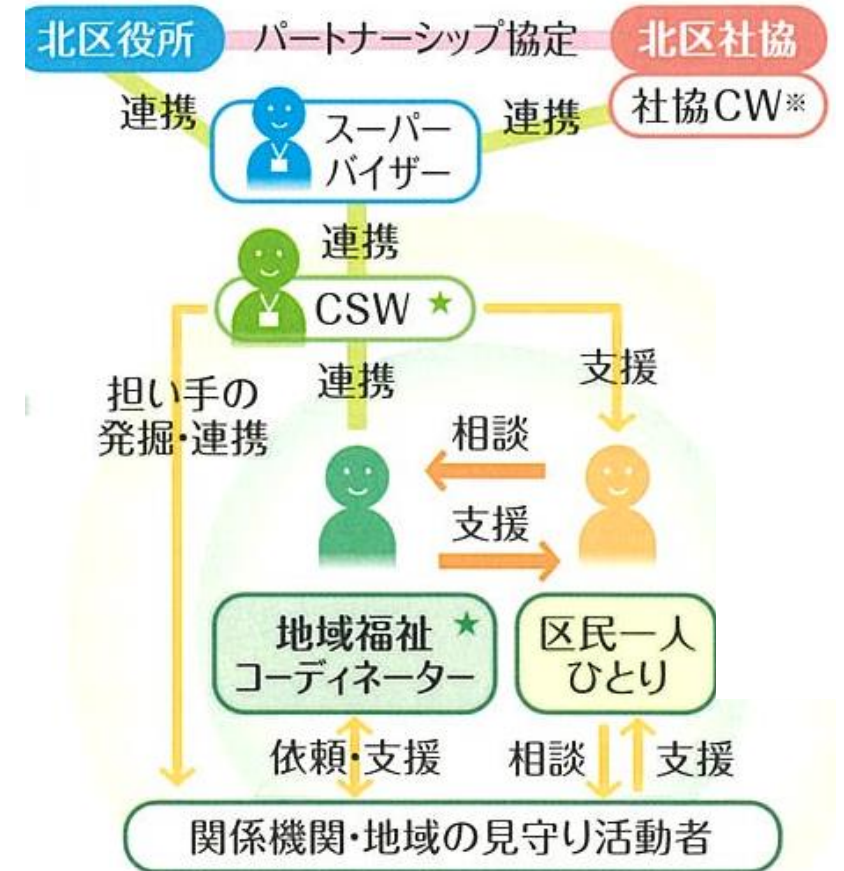
- CSWの配置によりアウトリーチによるニーズの発見と包括的支援の充実
- まちともサポーターとの連携による潜在していたニーズへのアウトリーチ
(30年度) 相談件数 2,809件

【課題】

- 地域事情に応じたアプローチの継続

【達成目標】

- CSWの継続配置
- 専門性向上のためスーパーバイザーの継続配置



1ー④ スクールソーシャルワーカーによる 学校、地域等への支援の充実

【成果】

- ・ 関係機関をはじめ、コミュニティソーシャルワーカーとも連携し、課題解決に向け調整を行った
 - ◆ 2名体制（30年度より1名増員）
 - ◆ 定期訪問校 中学校5校、小学校9校
 - ◆ 支援のべ人数：1,600人 ケース会議：164回

【課題】

- ・ 効果的・効率的な情報共有方法

【達成目標】

- ・ コミュニティソーシャルワーカーをはじめとした日常的な連携手法づくり

1－⑤ 専門的な相談・サービスの円滑な提供

【成果】

- ・地域福祉コーディネーターを16地域に配置
情報共有等のため、連絡会を開催（月1回）
精神保健に関する研修の実施
見守り相談件数 10,267件



【課題】

- ・活動内容の共有

【達成目標】

- ・活動報告の書式の改良
- ・情報交換や研修の継続、充実

「ちょっと気になる」「こんなときどこに相談すれば」
…など、お気軽にご相談ください！

（★地域福祉コーディネーター）
地域福祉コーディネーターは、年代を問わず地域にお住まいで支援を必要とする方のご相談をお受けし、必要な関係機関へつないでいく地域密着の相談窓口です。
また、「まちともサービス」や「ふれあい喫茶」、「高齢者食事サービス」などの地域活動へのご案内やボランティアの推進にも取り組んでいます。

月～金曜日
午前9時30分～
午後0時30分

2－① 小地域福祉活動計画に基づく計画的・効果的な活動推進

【成果】

- ・小地域福祉活動計画を2地域で策定（本庄、済美）
- ・策定後の振り返りや計画策定状況を報告する
小地域福祉活動計画発表会を開催

【課題】

- ・計画の策定状況に関わらず各地域での活動を支援

【達成目標】

- ・計画の実践報告、情報共有を進め、小地域での活動を推進
- ・策定地域における振り返りサポート及び
地域でのPDCAによる進捗管理の支援



2－② 地域での居場所づくりの充実

【成果】

- ・ 小地域福祉活動計画策定等を通して地域のニーズを把握し、
地域での居場所づくりにつなげた
子どもの居場所（3か所）
行政、社協、学校との連携により居場所を必要する子どもをつなぐ

【課題】

- ・ 居場所を必要とする地域への支援継続

【達成目標】

- ・ 地域の居場所づくりの推進
- ・ 委託事業としての運営への助言

3-① 地域での要援護者支援体制づくり

3-② 日常的な見守りの強化

【成果】

- 要援護者名簿への同意確認、名簿の地域への提供
- 個人情報保護に関する研修会の実施
- マンションコミュニティ支援事業を通じ
要援護者の日常的な見守りを呼びかけ
- 「大阪北区ジシン本」の活用による防災意識向上

【課題】

- 見守り活動のための同意確認の推進
- 名簿を活用したゆるやかな見守り活動

【達成目標】

- 同意された方を含めた地域の見守り体制の充実
- 災害時の要援護者支援体制づくり
- 名簿所有者に対する学習会の開催



3ー③ 災害ボランティアセンターの機能強化

【成果】

- ・ 災害ボランティア運営シュミレーション研修の実施
- ・ 災害ボランティア運営支援者養成講座の開催、
災害時協力者登録の推進
- ・ 地域や、学校等と連携した防災訓練・防災講座の開催
- ・ 区役所と区社協の合同防災訓練の実施

【課題】

- ・ ボランティアセンター機能の理解

【達成目標】

- ・ 区役所と区社協連携のための合同防災訓練の実施



4－① 学校・地域企業・各種団体での福祉への理解促進

【成果】

- ・ 理解促進に向けた福祉教育の実施と交流の場の創出
(社協)
 - ・ 学校や地域企業等を対象とした福祉教育の実施
 - ・ 障がい者理解のための体験学習を小学校・中学校で実施
 - ・ 認知症サポーター養成講座の開催
- (区)
 - ・ 職員全員を認知症サポーターに養成
 - ・ LGBTについての研修を全職員対象に実施

【課題】

- ・ 取り組みの継続

【達成目標】

- ・ 当事者性を重視した福祉教育の内容の充実



4-② ボランティア活動の推進

【成果】

- ・ ボランティア体験の機会と活動の場の充実
ボランティアカフェの実施
北ボラまつりの開催
フードドライブの開催
- ・ 保育所一斉受付時における女性会による
保育ボランティアの実施

【課題】

- ・ ボランティア参加の推進

【達成目標】

- ・ ボランティア活動から様々な担い手への発展の仕掛けづくり

第3回 フードドライブ

FOOD DRIVE

平成31年
もったいないをありがとうに♡
～プチ防災学習から考える
ランニング備蓄～

1/27日

時間 午前11時～午後5時
開催場所 グランフロント大阪南館
パナソニックセンター大阪 1階&2階

1階フロア
★フードドライブ
★子ども服、子ども靴などのリサイクル

2階フロア
★防災備蓄ミニ知識
★自分の命を守るミニ防災講座
★高齢者（介護保険や様々な制度）の相談窓口
★高齢者が生き生きと100年時代を生き抜く
ボランティア・市民活動の紹介
★防災ミニ知識スタンプラリー（粗品進呈）

☆フードドライブとは☆
家庭にある保存可能な食材（お米、缶詰、レトルト食品、調味料など）を募り、食品を必要としている生活困窮者支援団体や個人などに寄付をするための活動です

4－③ 地域理解と地域への愛着心の醸成

【成果】

- ・小地域福祉活動計画を通して地域理解を深め、福祉意識、地域への愛着心の醸成につなげた。
- ・マンションコミュニティ支援事業を通じて、共助のためマンションコミュニティ形成と地域のつながりの必要性を呼びかけた。

【課題】

- ・マンション住民をはじめとした転入者への働きかけ

【達成目標】

- ・マンション住民をはじめとする転入者への地域情報等の効果的な情報発信



5－① 企業や事業所とのネットワークの構築

【成果】

- ・ 認知症高齢者徘徊メール 協力団体166団体
- ・ 防災パートナー登録 92件
- ・ 認知症高齢者等見守りネット事業勉強会及び連絡会の開催
- ・ マンション管理業協会との連携協定締結により防災や福祉、子育て支援等についての協力体制を整えるきっかけができた



【課題】

- ・ 企業等との有機的な連携の推進

【達成目標】

- ・ 認知症高齢者徘徊メールや防災活動を通じて、さらなるネットワークの拡充



5-② 企業と地域との連携の促進

【成果】

- ・ 連携と協働の推進

小地域福祉活動計画策定後に企業の参画協働が活性化
子どもの居場所事業と企業の連携（食の提供など）
企業・団体・警察・区の連携で児童虐待防止のシンポジウムを開催

【課題】

- ・ 企業と地域との交流機会の創出

【達成目標】

- ・ 企業と地域の新たな活動のつながりを推進

親子で抱っこ 地域で抱っこ

児童虐待防止 & もっと知ってほしい里親制度

日時 平成30年11月25日(日) 開場 13:00 開演 13:30～閉演 16:30
場所 関西テレビ なんでもアリーナ 大阪市北区扇町 2-1-7 カンテレ館南スクエア1階

定員 300名様
参加費 全席に
記念品プレゼント!

イベントプログラム

- ・ イベント開演 (大阪市警察官来隊による演奏)
- ・ 開会挨拶 (ロータリークラブ会長、後援会代表者、関西テレビ専務)
- ・ 【1部/児童虐待防止啓発】
 - ・ 189通報演劇 (大阪府警捜査第一課・大東警察女子大学生)
 - ・ トークセッション (真鍋かをり、区役所職員、警察官他)
 - ・ 絵本読み聞かせ (大阪府立女子大学生 & 村西利恵)
- ・ 【2部/里親制度啓発】
 - ・ 講演「里親ってなに？」 (大阪府立大学 教授 伊藤嘉余子)
 - ・ パネルディスカッション
テーマ「子どものしあわせのかたち」
コーディネーター/伊藤嘉余子
パネラー/真鍋かをり、
入舟児童支援専門相談員 松木あゆみ、
北区養育里親 久保広恵
 - ・ 閉会挨拶 (大阪市北区長)

スペシャルゲスト
真鍋かをりさん (タレント)

コーディネーター
伊藤嘉余子

パネラー
村西利恵 (区民活動推進員)

【主催】大阪中央ロータリークラブ
大阪そねざきロータリークラブ
【共催】大阪市北区 大東警察署、後援会、
関西テレビ放送

【協力】大阪府立女子大学
大阪市こども相談センター
【後援】児童虐待防止協会
和歌山県ママルキッズ協議会

【後援】大阪市北区社会福祉協議会
【後援】キッズプラザ大阪
（一部は協賛金による開催）

5ー③ ニーズに対応した福祉サービスの創出

【成果】

- ・ 地域ニーズに対応した新たな福祉サービスの創出への支援
 - 子どもの居場所のづくり
 - 家庭事情による孤食等の解消「こども食堂」
 - 障がい児世帯の居場所づくり
 - 育児不安を軽減する場づくり
 - 「BPプログラム」(親子の絆づくりプログラム)のプレ開催

【課題】

- ・ 新たな福祉サービス創出に向けての取り組みの継続

【達成目標】

- ・ 区社協と連携し、ニーズに対応した福祉サービスの仕組みづくりを推進